

最新 2026 年 6 月号より抜粋

第 65 回旅日福建同郷懇親会・中部大会 下呂温泉で盛大に開催

本会会則改定委員会 円滑に進む

みなと祭りパレードに参加

横浜華僑総会 第 7 期定時会員総会を開催

華厨会所 会員大会開催

一般社団法人廣東同郷会 2026 年度会員大会開催

里山ガーデン散策とランチ会

華文教育の「新たな 100 年」を目指して 184 恒例の春季運動会 開催される

2027 年度 横浜山手中華学校 新小学一年生児童募集要項

2027 年度 熊貓幼稚園 園児募集要項

要明鶴帰郷ツアーに参加して (4) 華僑総会理事 楊仕元

校友会からのお知らせ

訃告

第 65 回旅日福建同郷懇親会・中部大会 下呂温泉で盛大に開催

旅日福建同郷懇親会中部大会執行委員会（魏成炳会長）が主催する「第 65 回旅日福建同郷懇親会・中部大会」が、5 月 10 日から 12 日の 3 日間にわたり、岐阜県下呂温泉を中心に盛大に開催された。

日本各地から多くの福建同郷が結集し、横浜からも陳宜華本会会長を始め、理事・会員が多数参加した。

10 日の歓迎祝賀宴に先立ち、各地区の代表者による「地区代表者会議」が開催され来年以降の開催地区について協議が行われ、次期第 66 回大会については、満場一致で愛媛地区が主催することが決定した。その後、老舗宿「山形屋」にて歓迎宴が行われた。冒頭、主催者を代表して中部福建同郷会の魏成炳会長が、65 年前に先輩達が灯した交流の火を絶やすことなく今日まで繋いできたことへの感謝を述べ、全国から集まった同郷の仲間たちを熱烈に歓迎した。



前回の福清大会を主催した神戸福建同郷会王鋭輝会長や岐阜県観光連盟事務局兼統括部長の加藤英彦氏らが祝辞を述べた後、留日福建同郷会の謝忠勇会長が乾杯の発声を行い、二つの大きな酒樽を囲んで「鏡開き」が行われた。変面、獅子舞などの中国雑技、日本太鼓の文芸が披露されるなか、参加者は異国の地で共に歩む同胞たちの団結を再確認する一夜となった。

翌 11 日は、福建省出身者が経営する日威観光の貸切バス 4 台を連ねて飛騨高山・白川郷への探訪旅行が実施された。一行はまず高山祭ミュージアムを訪れ、

豪華なからくり祭屋台を観覧した。昼食には地元名産の「飛騨牛鍋」が振る舞われた。午後は世界文化遺産・白川郷を散策し、茅葺き古民家が点在する日本の原風景に触れ、参加者全員による記念撮影が行われた。

3日目の朝食後、別れを惜しみつつ参加者らは来年の愛媛での再会を誓い合い、解散となった。



本会会則改定委員会 円滑に進む



横浜華僑総会会員代表大会ごとに懸案とされた本会の会則を時代に合うように見直すべく設立された「会則改定委員会」は2, 4, 6月の3回開催され、案はほぼ煮つまり、全体理事会での承認を得て、2027年開催予定の代表大会において発表できる見通しとなりました。

主な改定点は第二章第四条の「神奈川県下に在住、あるいは勤務している華僑華人及びその家族は、すべて本会の会員である。」との表現の見直しと会員代表制の再考となっています。

みなと祭りパレードに 参加

5月3日（日）に開催された「横浜開港記念みなと祭第74回 げよこはまパレード」に華僑総会は校友会国術団の協力を得て「スーパーパレード・フレンドリーステージ」に出場し、中国龍舞・獅子舞と民族舞踊を披露した。73回より始まった世界の姉妹都市や友好都市の参加者が民族衣装を披露する「国際交流パレード」も本格的に実施された。



横浜華僑婦女会 第7期定時会員総会を開催



お天気に恵まれた5月26日月曜日、一般社団法人横浜華僑婦女会（黄巧玲会長）の2025年度第7期定時会員総会が中華街・状元樓3階にて開かれました。当日は、いつもと違う会場で行われる総会に、会員の皆さまの期待も膨らんでいたようでした。古き良き時代の上海のインテリアに囲まれた店内に迎えられ、久しぶりに会う会員の皆様方や、新会員の紹介などで、なごやかな会話が弾みました。

吉岡朋子理事の司会で総会が始められ、黄会長の挨拶のあと、馬双喜理事と林絵津子理事を議長に選出し、25年度の事業報告、決算報告、監査報告、26年度の事業計画、予算書の承認と議事が進められた。出席の会員からは数々の質問も相次ぎ、活発な議論が展開されましたが、税理士の河辺先生も会に参加してくださり、財務的な質問に対してはわかりやすく解説してくださいましたおかげで、総会は滞りなく終了しました。

総会のあとは、楽しみにしていた懇親会です！今までの広東料理とは違い、今回は上海料理でしたので、舌鼓を打ちながら、皆さま料理を堪能していました。最後に状元樓の陣社長から、ごま団子をサービスしていただき、皆さまかなり満足なされた

ようでした。また、会食と懇親を進めながら、ハズレなしの抽選会でも盛り上がりました。存分に会員同士の交流も楽しめた会員総会となったのではないのでしょうか。

(婦女会文化部 何優)

華厨会所 会員大会開催



京浜華厨会所は6月10日に中華街・山東で50名をこす会員が参加して会員大会を開催した。

張孝道理事が司会をつとめ、楊義智会長があいさつで昨年の大会を自身の手術入院で欠席した事情と術後経過を報告し、秋の旅行が茨城の大洗のあんこう鍋を食する旅に決定し、奮って参加するよう呼びかけた。

会務、会計が報告され、80歳を超えた会員11名には会からお祝い金と紅白の餃子が贈られた。

魏徳夫理事による乾杯の発声で懇親会へと移り、お店自慢の山東水餃子をはじめ、数々のごちそうと美酒ともに、新旧、老若会員がともににぎやかに交歓した。

方均理事が「新老華僑が交えての楽しい会をこれからも末永く継続させていきましょう」と中締めあいさつをし、散会となった。

一般社団法人廣東同郷会 2026年度会員大会開催

一般社団法人廣東同郷会は、6月7日(日)午前11時より、東京・上野の蓬萊閣で今年度の定期会員大会(社員総会)を開催した。これには同会会員の総数305名のうち、委任状による参加を含め過半数の266名が出席した。

開会に先立ち朱銘江会長が同郷会を代表してあいさつした。その中で「本日の大会は昨年度の同郷会の活動を振り返り、向こう一年を展望する大事な会議である」と語り、会員らが熱心に討議に加わるよう呼び掛けた。

続いて大会議長に尹星副会長が選出され、議事に入った。この日の大会では、過去1年間の活動を総括し、新しい年度の活動計画などが発表された。

決議事項である監査報告を含む会計決算は、賛成多数をもって可決され、正午ごろ大会は予定通りに閉幕した。

続いて同会場にて親睦の為の懇親会が開かれ、折しも来日中であった広東省江門市五邑公証処の彭賀超常務副主任、麦国清業務開拓部主任、李錦杰国際部部長一行三名が来場、懇親会に合流し多くの会員と交流した。

懇親会の冒頭で朱銘江会長は一行を会員らに紹介し、合わせて歓迎の言葉を述べた。これに応え団長である彭賀超常務副主任があいさつし、「親しく日本の居住する多くの広東同胞と交流する機会を得られてうれしいと語った。

そして、同会夏東開顧問の乾杯の発声で懇親会は始まり、参加者は供された蓬萊閣の美食に舌鼓を打った。

今回、広東省江門市五邑公証処一行は、海外華僑に向けたAI技術を駆使した公証業務の広報宣伝活動のために来日し、いままで煩雑だった公証業務の効率化が格段に進化し、すでに各種の利便性が向上したサービスが提供され実用



化されていることが紹介され、必要のある僑胞の利用を促した。

また、「海外公共法律サービス連絡点」の扁額が廣東同郷会に授与され、来場者には「廣東三宝（陳皮、老姜、禾杆草）の筆頭に挙げられる「新会陳皮」がお土産品として全員にふるまわれた。

午後2時半、同会符順和副会長の閉幕の辞をもって懇親会はお開きとなった。

（廣東同郷会）

里山ガーデン散策とランチ会



4月30日（木）横浜華僑婦女会では、文化部主催の里山ガーデン散策とランチ会が行われた。

曇り空のこの日、旭区で開催中の里山ガーデンフェスタに足を運んだ。ここはよこはま動物園ズーラシアに隣接する横浜市内最大級の大花壇で、市内産のパンジーやビオラ、ネモフィラなどを中心に森に囲まれた静かな場所です。お花を觀賞し、その後森の小径を散策し、大空に舞い上がっている鯉のぼりをみながら足取り軽く、新緑で目に優しい緑のトンネルを後に、センター北駅にあるしゃぶしゃぶ・日本料理「木曾路」で会食。久しぶりに会う友とのおしゃべりに花が咲き、美味しいお料理に舌鼓を打ち、あっという間に時間が経ってしまいました。

12名の会員が参加し、心配していた曇り空も何とかもち、楽しい一日を過ごしました。

（婦女会文化部）

華文教育の「新たな100年」を目指して 184

恒例の春季運動会 開催される

5月23日、本校の毎年恒例の運動会が北方小学校の運動場で盛大に開催された。午前9時、校旗、優勝旗、各クラスのクラス旗に先導され、生徒たちは意気揚々と整列して入場し、幕を開けた。

今回の運動会は内容が豊富で、見どころ満載。100メートル、70メートル、50メートルの徒競走のほか、小学1年生の「ボール投げ大会」、小学2年生の「デリバリー達人」、小学3年生の「心を一つに」、小学4年生の「ミニ綱引き」、小学5・6年生の「騎馬戦」、中学部の「人間橋対決」など、楽しい種目が盛りだくさん。全校による体操、赤白リレーなどの種目は、会場の雰囲気は何度も盛り上げた。さらに、未就学児の「宝探し」や、保護者・来賓が参加した「ボール運び競争」「綱引き」などのイベントも、運動会に多くの楽しさと活気を添えた。

閉会式では、赤組と白組の総合成績が発表され、赤組が今大会の総合優勝を果たすと、会場からは熱烈な歓声と拍手が沸き起こった。

続いて、張岩松校長が優勝チームおよび受賞生徒にトロフィーと賞状を授与し、競技を通じて示された全校の教職員と生徒の団結力と奮闘精神を称え、激励した。明るく熱気あふれる雰囲気の中、2026学年度運動会は円満に幕を閉じ、生徒たちはスポーツの楽しさを味わっただけでなく、前向きで団結し、奮闘する精神を示した。

（山手中華学校）



2027 年度 横浜山手中華学校

新小学一年生児童募集要項

2020 年（令和 2 年）4 月 2 日～2021 年（令和 3 年）4 月 1 日に出生した者
日本国籍以外の児童は永住もしくは中長期在留資格者に限る。

= 募集人数 =

76 名

= 公開授業及び学校説明会 =

本校ホームページを参照。



= 出願日 =

2026 年 8 月 31 日（月）～ 9 月 5 日（土）

= 出願方法 =

1. インターネット出願（出願 URL は 8 月下旬に告知）
2. 必要書類郵送
3. 出願方法につきましては、説明会にて説明。

2027 年度 熊猫幼稚園

園児募集要項

第 1 回：6 月 15 日（月）10：30

第 2 回：9 月 16 日（水）10：30

第 3 回：10 月 16 日（金）10：30

○内容：

1. 園内見学
2. 入園説明会
3. 質疑応答

○参加お申込み：

各回申込フォームより。

○お問い合わせ：

担当 柳、羅、唐

045-641-0472

園長：羅 順英 LUO SHUNYING

URL: <http://www.yyccs.ed.jp/>



要明鶴帰郷ツアーに参加して (4) 華僑総会理事 楊仕元

13日、朝食を済ませた後、8時にホテルをチェックアウトし、ここで探親に向かう組と海天調味食品見学へ向かう組とに分かれ、後者はさらにそれに先立って荷城街道の市場へ買い物・見学、さらにさらに瀬粉を食べに行く人々に分散してしまいました。市場には調理用具、食器、日用雑貨、食品の肉、野菜、乾物などが全て揃い、日ごろの買い物であればここで一度に済ませることができそうです。暫らくして、瀬粉を堪能した食いしん坊らと合流し、海天高調味食品へ向かいました。かつて「海天醬油廠」と称されたこの工場には6年前に一度来たことがあり、見学路もガイドの説明も以前とほぼ変わりなく、見学路のガラス窓越しに見えていた緑色の発酵塔が消えて、少し遠方の一段高いところに銀色に輝く発酵塔がズラリと並んでいるのが目に入った、と言ったところでしょうか。心憎いのは、出口直前に売店が設えられていることです。多くの人が横浜では手に入りにくい珍しい調味料を買いあさっていました。

探親組とはホテル前で落ち合い、順徳へ向かいました。正午過ぎには順徳・大良の新桂南路にある富貴楼に到着、皆さんは2階にある順徳慈願賢文化素食園に上がり、昼食の精進料理を楽しむことになりました。筆者は連れ合いと二人、皆さんと別行動をとり、迎えに来た姪に連れられ馴染の餐厅へ、親族らと昼食をともにしました。生後2か月半の乳飲み子から80手前の後期高齢者まで合わせて30数人が一堂に集まり、楽しく賑やかな食事となりました。全員元気に働き、学び、大過なく暮らしているのを見届けて安堵しました。



蟹の料理

親族一同に別れを告げて、宿泊先の華僑城歡樂海岸のホテルへ向かい、チェックイン後、夕食まで休息。他の人々はどうやら買い物に出かけたようです。華僑城は新開地の一つで、ショッピングモール、遊園地、水上公園、宿泊施設がそろう、多くの人を引き付けています。後に解団式で、順峰山公園の巨大牌楼前での本隊の集合写真を見せてもらったところ、背景に行楽客が一人も映り込んでいなかったのを少々不思議に思いました。コロナ禍直前に一度ここを訪れた際には、それこそ「人山人海」の賑わいでしたが、山、湖、寺院、塔、緑といった風景をゆっくり楽しむには打ってつけですが、8月の酷暑の中では、むしろ買い物、遊び、食事に便利な華僑城の方が魅力的なのでしょう。

午後6時に順徳区の容桂街道にある「猪肉婆」で夕食を取るようになりました。SNSなどで宣伝が行き届いている有名店で、華僑城にも支店があるそうです。店の一番の推しは何と言っても創業者の作で店名にも関わる「银杏猪肚湯」、煮込むのに8時間もかけているそうです。次に珍しいのは「順徳撈起魚生」、現地では和風に刺身とも称しており、日本でなじみの肉厚でなく、向こうが透けて見えるほど薄く、あの大きい包丁の捌きが如何に絶妙かを窺わせます。わさび醤油ならぬ、ネギ生姜に揚げナッツなど8種類合わせた付けダレで食べるのもおつなものでした。看板の焼鵝は、順徳では並み居る料理のいの一番に挙げられるもので横綱級。柚子の皮とナマコの蒸し焼きも粵菜では相撲の三役級に入る



順徳区の容桂街道にある「猪肉婆」



柚子の皮とナマコの蒸し焼き

もの。柚子の皮などは本来捨てられていたものだが、飢えに堪えかねてどうしても食べたい、しかも美味しく食べたいという一念で、手間暇を厭わず長時間かけて苦みと渋みを除き、清々しい香りを残して、他のさまざまな食材と合わせると、新たな味を生み出す。ナマコも元来あまり味のないもの、味の沁みにくいもの、これを処理済みの柚子の皮と合わせると、ヒョウタンからコマのように、思いもよらない新しい美味になりました。

ユネスコから「美食之都」の称号を許された順徳での「猪肉婆」の美食を十分に堪能した後ホテルへ戻る。

14日、朝食を済ませた後、ホテルをチェックアウトし、日本時間の8時には羽田空港で解散。9時過ぎに我が家に戻ることができました。

今回の旅につきましては、まず、広東要明鶴同郷会ならびに高明区僑聯に感謝の意を表明するとともに、旅行を企画・立案した上さまざまな手配をされた幹事、旅に同行された役員の皆様には心よりのお礼を申し上げます。この旅での食事のメニューすべてがわれわれのために特別に仕立てられたものだと、あとで聞いて嬉しさともども感謝の気持ちもいっぱいになりました。「百聞不如一見」とは以前にも申し上げたことがありますが、百聞は一見に如かずにとどまらず、味覚、嗅覚、触覚もすべて働かせて、身体全体で経験すること、つまり体験することが祖国の現状を知る上でとても大事だと思います。

高明・広州間で高速鉄道が今年開通したというニュースは、旅に出かける前にすでに聞き知っていましたし、二年後の2027年に新しい国際空港、（広州新）空港が高明に出来上がるというのも聞き及んでいました。その関係で、空港敷地に入る肇慶市の9つの村が佛山市高明区に移されるという発表が、10月31日付でありました。将来、羽田から高明への直行便が運航されれば、便利この上ないことになるでしょう。粵港澳大湾区の建設が着々と進んでいるのが、このことから覗えます。

最後に、この拙文を著すのに、旅行の幹事でありました黄巧玲さんにご協力を賜りましたことを、ここに御礼申し上げます。

完

校友会からのお知らせ

校友会大同窓会 18:30 開場予定
8月21日（金）母校体育館にて開催

校友聯歡会 16:00 開場予定
8月22日（土）母校体育館にて開催

卓球部OB・OG会

7月26日（日）
第一部 小・中学部との交流会（練習・試合）
於：母校体育館
時間：13:30～17:00
第二部 懇親会 於：美心酒家
時間：18:00
会費：五千円（料理・飲み物込み）
連絡先：32届 黄 巧玲（080-9085-4956）
pingpandui@gmail.com

バスケOB・OG会

7月25日（土）
時間：13:00～ 母校体育館にて開催
第二部 懇親会 於：中華街

訃告

鄭民安氏（中華学校34届生）は5月11日に逝去されました。享年58歳。

（ご令息小西健斗氏59届、ご令姉鄭慧馨女士32届生、ご令弟鄭民幸氏37届生）
謹んでご冥福を祈ります。

羅子樑老師（横浜山手中華学校元教師、4届生）は6月2日にご逝去されました。享年91歳。

（張錦屏女士11届生ご夫君、羅順英女士42届生、羅真豊氏44届生、羅莉英女士49届生ご尊父）
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。